



株式会社 長大

人・夢・技術

News Release

2020年2月10日

株式会社 長大

ミンダナオ島のブトゥアン地域で取り組む地域開発CSV事例を紹介 フィリピン・ブトゥアン市と東洋大学アジアPPP研究所が2月6日・7日に共催 「PPP ナショナル会議」で登壇 国際連合欧州経済委員会・PPP推進局の関係者が参加、事業地に視察も

株式会社長大(東証一部上場、証券コード9624。永治泰司・代表取締役社長。以下「当社」)は、2月6日(木)と7日(金)の2日間にわたって、フィリピンのミンダナオ島にあるブトゥアン市で開催された「PPP ナショナル会議」(National PPP Conference)に参加、当社が2011年からブトゥアン市を中心としたカラガ地域で進めている地域開発 CSV プロジェクト(ブトゥアン CSV プロジェクト)について事例報告するために登壇いたしました。

ブトゥアン市内のインランド・リゾートホテルで開催された「PPP ナショナル会議」には、フィリピン国内から幅広い参加があり、官民の両方のセクターから総勢150名超が出席しました。主な出席者には、PPP センターや貿易産業省、国家経済開発庁などの政府機関の地方事務所、ブトゥアン市周辺の北アグサン州や南アグサン州などのカラガ地域の州政府や、カバドバラ市などの基礎自治体の高官を中心に多くの職員が参加、また、民間セクターからも、フィリピン開発銀行などの金融機関や、建設会社など主要企業から多くの参加が見られました。

今回の「PPP ナショナル会議」は、ブトゥアン市と東洋大学アジア PPP 研究所(東洋大学 APPPI)が共催して開催。ブトゥアン市と東洋大学両者の関係は、東洋大学大学院経済学研究科公民連携専攻(東洋大学 PPP スクール)が、2011年9月にブトゥアン市で実施した、「地域再生支援プログラム」(RDAP:Regional Development Advisory Program)のもと、PPPを活用した地域開発可能性調査(ブトゥアン RDAP 調査)に遡ります。

他方、東洋大学は2015年8月に、「国連 PPP 推進局(代表:ジェフリー・ハミルトン局長)が世界各国で展開している PPP 拠点づくり活動(国連 CoE)の一拠点である「地方政府 PPP センター(Specialist Centre of Excellence on PPPs in Local Governments)」として認定を受けました。」(東洋大学 Web サイトより)。

日本側からの参加は、東洋大学国際学部教授で、東洋大学 APPPI 所長のほか、国連欧州経済委員会(UNECE:United Nations Economic Commission for Europe)に設置されている PPP ワーキングパーティの議長を務めるサム田渕氏、東洋大学大学院経済学研究科の准教授である難波悠氏、東洋大学 APPPI のシニアスタッフが参加しています。また、東洋大学の招聘により、UNECE にある PPP 推進局担当次長のクラウディオ・メサ氏

(Claudio Meza)と、UNECEのPPPビジネス・アドバイザー・ボードのアドバイザーであるペドロ・ネベス氏(Pedro Neves)が参加しました。

当社は、社会創生事業本部新エネルギー技術部長の宗広裕司、経営企画本部経営企画部長で、長大フィリピン・コーポレーション会長を兼務する加藤聡が、ブトゥアン市と東洋大学 APPPI の招聘を受けて登壇、当社がブトゥアン RDAP 調査をもとに進めてきたこれまでの事業の取り組みについての事例報告の発表をしました。

当社が取り組んできたブトゥアン CSV プロジェクトは、2017年5月に、UNECEからPPP事業のベストプラクティスの一つとして選定を受けていますが、UNECEの関係者が、ブトゥアン市を訪問するのは今回が初めてとなります。

当社のブトゥアン CSV プロジェクトは、ブトゥアン RDAP 調査を実施した2011年当時に、東洋大学 PPP スクール¹の学生でもあった加藤が、ブトゥアン RDAP 調査に参加したことに遡ります。また、昨2019年11月より、加藤は、国連欧州経済委員会にコンサルタントとして出向しております。こうした経緯や関係から、東洋大学、UNECE、ブトゥアン市、そして当社との調整によって、今回の「PPP ナショナル会議」が実現しました。

2日間にわたって開催された「PPP ナショナル会議」は、初日と2日目の10時までに行われたプレゼン発表と、当社が進めてきた事業サイトの視察訪問で構成(プログラムは巻末の参考資料をご参照)。東洋大学関係者と共に、UNECEの2人も、ブトゥアン CSV プロジェクトのサイト視察に参加いたしました。

ブトゥアン CSV プロジェクトは、経済性に重きを置いて、いわゆるバリュー・フォー・マネー(VFM: Value for Money)を評価軸にした伝統的なPPPに対して、UNECEがSDGsの達成に貢献するPPPとして考えている、「人」を中心に置き、バリュー・フォー・ピープル(Value for People)という新たなアプローチに基づく「ピープル・ファーストPPP」を提唱、推進しようとしています。

ブトゥアン CSV プロジェクトは、2017年に、UNECEからピープル・ファーストPPPのベストプラクティスの一つに選定されていますが、今回の「PPP ナショナル会議」での当社の事例発表やサイト視察を通して、UNECE関係者からは改めて、当社のブトゥアン CSV プロジェクトがこのピープル・ファーストPPPに沿った好事例であり、今後広く世界に発信していきたいと評価する旨の発言がありました。

当社はこれまで、雇用不足と和平問題が根深く存在する比国ミンダナオ島において、同島北東部カラガ地域の中心都市ブトゥアン市を拠点とし、同市に本社を置くエクイパルコ・コンストラクション・カンパニー(ルーベン・ジャビエール・CEO。以下「エクイパルコ社」)らと共に、様々な事業を通して地域の経済開発に貢献して参りました。

当社は引き続き、日本の政府系機関や地方自治体、民間企業の参画機会を最大限に増やすべく、日本や日本企業とのつなぎ役としての機能を担いながら、ブトゥアン市周辺エリアを始め、ミンダナオ島の経済発展に強く貢献をしていきたいと考えています。さらに今後は、SDGsに貢献する考えから、国際機関や大学を始めとした教育機関とも協力しながら、ブトゥアン CSV プロジェクトに関する情報発信も行っていきたいと考えております。

以上

■お問い合わせ

本件に関する報道機関からのご照会は、以下へお願い申し上げます。

<p>宗広裕司 (むねひろ・ゆうじ) 株式会社長大 社会創生事業本部 新エネルギー技術部長</p> <p>Eメール: munehiro-y@chodai.co.jp 電話: 03-6867-8055</p>	<p>加藤聡 (かとう・さとし) 株式会社長大 経営企画本部 経営企画部長 長大フィリピン・コーポレーション 会長</p> <p>Eメール: katou-sa@chodai.co.jp 電話: 03-3639-3465</p>
--	---

■参考資料:

1. 当日の写真 (解像度が高いデータは別途ご提供いたします)



▲終了後の全体写真

(前列に着座する右側より、4番目が難波准教授、以降、田淵教授、ラグナダ市長、メサ氏、ネベス氏、加藤、宗広)



▲ 登壇・発表する当社・宗広



▲ 登壇・発表する当社・加藤

2.プログラム

日時： 2020年2月6日・7日

場所： インランド・リゾートホテル(フィリピン国・ブトゥアン市)

PROGRAM	
1st Day – February 6, 2020	
08:00 - 08:45	Registration
08:45 - 08:55	Program Preliminaries
08:55 - 09:00	Acknowledgement of Participants
09:00 - 09:15	Opening Remarks Professor Sam Tabuchi Toyo University & Chairman of UNECE PPP Working Party
09:15 - 09:30	Inspirational Message Mayor Ronnie Vicente C. Lagnada City Government of Butuan
09:30 - 11:00	Presentation about RDAP Programme and Projects in the Philippines, Indonesia and Malaysia by Toyo University
11:00 - 11:30	SPECIAL TOPIC: Smarter Philippines Development Academy through Data Science and Analytics, R&D, Training and Adoption (SPARTA)
11:30 - 12:00	Q&A Session
12:00 - 13:00	LUNCH
13:00 - 14:30	The People-first approach to Mr. Claudio Meza Public-Private Partnerships Commission for Europe Sustainable Development Goals Mr. Pedro Neves United Nations Economic Commission for Europe
14:30 - 15:00	Presentation on the link between Sustainable Development Goals Toyo University and the Project Outcomes carried out in Butuan
15:00 - 16:00	Philippine PPP as a Strategy for Atty. John Dominic Z. Zafe Sustainable Economic Development Public - Private Partnership (PPP) Center
16:00 - 18:00	Discussion about new project ideas from LGU-Partners
18:00 - 21:00	MAYOR'S NIGHT
2nd Day – February 7, 2020	
08:30 - 08:45	Program Preliminaries
08:45 - 9:45	Presentation about the projects Dr. Yuji Munehiro carried out in Butuan following the RDAP reports prepared by Toyo/APPPI GM in New Energy Engineering Dept., Chodai Co., Ltd. Dr. Satoshi Kato GM in Corporate Planning Dept., Chodai Co., Ltd.
9:45 - 10:00	Closing Remarks Professor Sam Tabuchi Toyo University & Chairman of UNECE PPP Working Party
Project Site Visit	
10:00 - 12:30	Asiga River Small Hydropower Project
12:30 - 14:30	Eel Farming Project
14:30 - 16:00	Taguibo Bulk Water Supply Project
16:00 - 17:00	Rice Farming and Milling Project & Industrial Park